

## 令和6年度 第2回崇化館地域会議 会議録

■日 時 令和6年6月18日(火) 午後6時30分～午後8時00分

■場 所 崇化館交流館 4階 第2会議室

■出席者 <委員> 板倉 しをり 伊藤 貴史 稲本 泰孝 井上 眞一  
太田 眞由美 戸田 博基 永井 靖美 柘植 伸夫  
服部 啓二 林本 基 藤井 康博 藤村 匡泰  
本多 鋭孝 松山 純成 山内 由美子  
<欠席> 木村 友浩 永山 慎二  
<交流館> 近藤かおる(崇化館交流館館長)  
<事務局> 杉浦 智文(拳母事務所長)  
田嶋 優俊(地域支援課担当長) 青木剛(地域支援課主任主査)

### ■次 第

- 1 開会 豊田市民の誓い唱和
- 2 会長あいさつ
- 3 前回の振り返り(質疑回答)
  - (1) 避難所の備蓄品と受け入れ可能人数
  - (2) わくわく事業の状況
- 4 今後の進め方
  - (1) 崇化館地域の課題の洗い出しについて
- 5 連絡事項

### ■議 事(要約)

#### 3 前回の振り返り

- (1) 豊田市の指定避難所への分散備蓄方針を説明し、避難者の受け入れ可能人数について「崇化館地区避難所運営マニュアル」の内容を説明した。合わせて中心市街地浸水時の避難について市役所本庁舎及び参考館については受け入れる方向で調整しているが避難できても水が引くまで孤立してしまうため原則は早めの水平避難であることを説明した。
- (2) わくわく事業について、令和6年度の市内全体の事業件数と崇化館地区の団体名及び事業名を報告した。

#### 4 今後の進め方

本年度の地域会議のスケジュールを説明し、本日の会議は課題の洗い出しを実施するとして委員を3組に分けてグループワークを実施した。

#### 5 連絡事項

- ・わくわく事業の2次募集は行わない旨を説明した。
- ・豊田市都市交通研究所研究発表会の開催案内を行った。

## 【主な意見】

### <質疑回答に対する意見>

- ・マニュアルの屋内収容人数と市が試算した避難者数に大きな乖離があり、屋内避難できる比率が少ないということを知っているか。(回答：承知している。)

### <崇化館地域の課題の洗い出しについて>

- ・「地域カルテ」の情報は共有しないのか。改定の予定はあるのか。(回答：カルテの関連部分は次回情報提供をさせていただく。改定の予定はない。)

### <課題の洗い出し：グループワーク>

#### 《第1グループ発表》

##### ■良い点

- ・中心市街地で病院や豊田市駅、新豊田駅があり市役所もあるエリアで利便性が高い。
- ・インフラも整備されており人口密度も高くトヨタのおかげで全国的な知名度が高い。
- ・挙母祭りという大きな祭りもありコミュニティ活動が盛んなエリア。

##### ■悪い点

- ・街中なのに賑わいがなく駅前には銀行ばかりで店舗もなくなっていく。
- ・街中を歩いて楽しいと思えない。
- ・豊田市の中では公共交通がある方なのにそれでもバスなどは不便を感じる。
- ・都市機能の核の施設が多く中心市街地であるがほぼ浸水範囲で不安なエリア。
- ・カラスや猫が多く今だとアライグマも出る。ゴミのマナーも悪い。
- ・マンションが多い影響かデータの的にも自治区の参加率は平均よりも低い。

#### 《第2グループ発表》

##### ■良い点

- ・公共施設が充実している。病院も沢山ある。市役所が近く利便性はいい。
- ・マンション等が建ち子供や若者もそれに合わせて少し増えてきている。
- ・地元を大切にしている人も増え、お祭り等伝統文化を守るということもある。

##### ■悪い点

- ・中心市街地でありながら人が少ない。
- ・駅前通りは無駄な建物や無駄な施設があっても他に何かあるか。
- ・イベントで沢山人が通るが素通りしてスタジアムに行って帰ってしまう。
- ・いろんな問題に対して危機感が薄く人任せにしている。
- ・市は問題に対する対策が遅い。もっと早くできるのではないか。
- ・水害になると矢作川を越えられたらどうにもならない。
- ・環境面の悪いところは夜間の騒音、ムクドリなどの鳴き声。
- ・道路整備は中心市街地と縁端部の差が大きくそこを整備すればもっと良くなる。

#### 《第3グループ発表》

##### ■良い点

- ・緑豊かな地域で公園も多く、住みやすいというところが一番にある。
- ・地域差はあるが高台で安全だということも含めて、公園が多く賃貸やマンションも

増えており若い人も含めてどんどん人も増えてきている。

- ・ 拳母小学校のようにクラスが増えているのは住みやすいという大前提があるから。
- ・ 中心部なので市役所や図書館等の公共施設が多いというのも住みやすい魅力になる。
- ・ 小学校に外国人の子供が増えたがすぐに現地語であいさつできる程度に友達になり、グローバルなコミュニティができるということも含めて住みやすい地域である。

#### ■ 悪い点

- ・ 利便性が悪い、公共交通機関が弱いという意見が多い。
- ・ 免許証を返納したらバスでしか移動ができないがバスは充実していない。
- ・ 中心街は土日に車の量が多くて渋滞がひどく利便性が悪い。
- ・ スーパーなどが近くになく車で10分以上移動しなければならず利便性が悪い。
- ・ 水害に弱い地域である。
- ・ 高齢化もあり地域のまとまりが弱くてコミュニティの役員をやる人が減少している。
- ・ マンションでは単身世帯も多く昔からの住民と比較すると地域に対して関心が薄い。
- ・ ゴミ出しとか草刈作業の参加者が少ない。
- ・ 子供会、女性会もどんどん無くなってきている。
- ・ 避難所に指定されている小中学校に空調がなく施設整備を提言として出したい。

#### <課題対策について>

- ・ 提言に関する地域課題解決事業は1年度ごとの予算で上限は概ね地域会議ごとに2千万円程度。いずれ具体的に事業で何をするのかこの会議で話していくことになる。
- ・ 提言に対して速やかに事業化しないと良い意見が出て廃れてしまうとの懸念はあるが、課題を置き去りにして、わくわくを優先すべきかは難しいところ。直面する課題に対してこうなると良いという提案が具体的にまとまるという展開が望ましい。

以上

#### 《今後の予定》

##### ●令和6年度 第4回崇化館地域会議

日 時：令和6年8月20日（火）午後6時30分～

場 所：崇化館交流館 4階 第2会議室